

みんゆう 随想

光岳を最後に北・中央・南アルプスは全て制覇。残るはあと3座となり、ゴール間近で落ち着かない。

■名山達成のクライマックスとなる蓼科山、霧ヶ峰、美ヶ原に向けて出発したのは9月16日の夕方。

上信越道を佐久南ICから出て、蓼科仙境都市の広大な別荘地の中を職業ながら関心と希望を持って、カーブの連続を慎重にアクセルを踏み高度を上げると屋根が飛ばされ腐って倒れている建物が点在している。私にはバブル経済が恐ろしく感じられ、時代の流れが

渡辺 裕之

福島市・渡辺エンジニアリング
取締役会長



無情に突き刺さってきた。サンマの塩焼きを堪能し、差した。間を置いて了承し

大河原峠の登山口で大パノラマを魅了しながら入念に準備体操し午前8時40分にスタートした。若返ったシラビソの原生林を登り詰めること平坦になり、1時間半で分岐点の蓼科山荘に到着した。ストックを締め手

たいと夢見た湖、■樺湖にキャンパーを移動させた。50年前とは様相が一転して大勢の観光客へのサービスマンチックな雰囲気は感じられない。先ず原登山口の山本小屋Pへ。

袋をして、山頂まで続く岩場の急登に備え休息を取った。幅の広い登山道では老若男女が下山者を憚らず掛けた。

鬼と亀さんのように元気と懇談。「遠くから」。たさんご夫婦から全員に紅白好天、岩だらけの平らな頂上で98座目をデジカメに収めた。

山に魅せられて(28)

視界ゼロの平坦な放牧地を、支援者との合流を楽しみに、本降りの中ひたすら

疲れと汗を流し、夕食前の散歩に湖畔の探索とお土産に合わせて、幹部社員が一番乗り、次に妻と女性陣、

買い込んで店の女将さん一たいと総勢16名。半谷

と懇談。「遠くから」。たさんご夫婦から全員に紅白好天、岩だらけの平らな頂上で98座目をデジカメに収めた。

いですか？」と、玄関に飾りまらな思出深い百名山

山頂ビュッテでは初物のお餅が振る舞われ「万歳」。

(完)